

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	平塚市健康・こども部健康課
取組の名称	「ひらつかはぐくみ葉酸プロジェクト」キックオフイベントの開催
実施時期	平成 30 年 10 月 23 日
取組内容	【事業目的】本市では、平成 30 年度から、健やかな妊娠・出産・産後を迎えるために葉酸の適正摂取を推進する「ひらつかはぐくみ葉酸プロジェクト」を始めました。このプロジェクトはWHOや国立成育医療センターが提唱するプレコンセプションケア（妊娠前からからだの調子を整える）に基づき、葉酸摂取の推奨とやせ過ぎの弊害をPRし、現実的な対策として栄養成分表に注目することを謳うものです。 【対象者】妊産婦を含めた妊娠可能年齢の女性とその家族、関係者 【実施内容】プロジェクトのキックオフのイベントとして、本市庁舎において市民や職員を対象に「若い女性にやせ過ぎは大敵～健やかな妊娠と出産の為の正しい知識～」をテーマにしたトークイベントを開催しました。イベントには、専門の医師と湘南ひらつか織り姫2名がパネリストとして登壇し、ライフステージ別の栄養の知識や効率的な摂取方法、若い女性の行き過ぎた「やせ」の危険性等を巡り意見を交わしました。当日は、約 60 名を超える多くの市民が参加しました。 【特徴】住民の健康づくりのために、葉酸の適正摂取を勧めるプロジェクトを実施する自治体はまだ少数で、神奈川県内では初になります。本市は葉酸が豊富に含まれるいちごや葉物野菜の産地であり、「こどもを産み育てやすい環境づくり」を目指す本市ならではの取組みとなっています。当日は本市と「健康づくりに関する連携協定」を締結している（株）DHCの医師と、本市のイメージアップに貢献する「湘南ひらつか織り姫」が若い女性の代表として登壇しました。 【URL】http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kenko/page21_00019.html



【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	厚木市（保育課） （厚木市農業協同組合に協力依頼）
取組の名称	行事食に地場産物を取り入れた地産地消のPR
実施時期	平成30年7月6日
取組内容	・七夕行事に合わせ、市内の公立保育所4園で、入所児童420人（平成30年6月1日現在）に対し、星やハートの型枠で栽培したきゅうり等の地場産野菜を給食で提供。 野菜に興味を持つきっかけになるようにと、厚木市農業協同組合の協力の下、一昨年から、保育所用として特別に星やハートの型枠で栽培していただいた厚木産のきゅうりをはじめとした地場産野菜を給食で提供したところ、子ども達に大好評だったことから、今年も実施した。 型枠きゅうりは地場産トマト、きゅうりと共に午後おやつの七夕そうめんとして、また、にんじん、じゃがいも、トマトは昼食の五目ごはん、付け合わせとして使用。 子ども達は興味を持つと、食べる意欲がわき、おかずの残りもぐっと減る。地場産野菜を活用し、子ども達の好き嫌いや食べ残しの改善を図っていく。 今後も市内産の安全・安心な美味しい野菜や果物を給食に取り入れていく予定であり、保護者に地産地消のPRをしていく。 （なお、行事食以外でも季節で、地場産の梨、米等を給食で提供している）

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	神奈川県
政令指定都市名	
取組市町村名	中井町役場健康課
取組団体・企業名	
取組の名称	なかい誕生110年記念事業&美・緑なかい健康プラン「なかいっ子わくわく食学び大作戦」 クッキングレシピコンテストの実施
実施時期	7月～11月3日
取組内容	対象 中井町に在住の小・中学生 夏休み期間、町内産の野菜を使った「子どもでも簡単に30分以内で作れる料理レシピ」を募集しました。 応募数 222点 審査 1次書類選考 9月4日～9月11日 2次試食選考 10月5日 審査員による①料理のしやすさ、②アイデア・オリジナリティ、③栄養バランス、④味、⑤食事の活用、⑥見た目を基準として審査会を実施。 最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞10点の計13点の入賞レシピを決定。 表彰式と入賞作品展示 11月3日 最優秀賞の作品試食会 レシピ集の配布 入賞作品レシピを中井町ホームページに掲載 https://www.town.nakai.kanagawa.jp/forms/info/info.aspx?info_id=4366 なかい里都まちカフェ、町内の健康づくり情報コーナーに配架 3歳児健診時に配布              